

# The Open Talks

2024.03

02



▲ 頂上からはオーティーエスのセンターも  
見ることができました！（中央 青と白の建物）

◀ 高さ117m 全長111m 一周約17分  
『ダイヤと花の大観覧車』

日本三大観覧車のひとつで葛西臨海公園のシンボルの大観覧車で、約17分間、高さ117mの優雅な空中散歩を楽しむことができます。ゴンドラ内からは有名テーマパークや海ほたる、東京タワー、東京スカイツリーなどの関東名所が一望でき、天気によれば富士山や房総半島まで見ることが出来ます。  
夜景の時間は光り輝く世界を見ることが出来ます！

## 一度は行ってみたいほしい

# 葛西臨海公園



▲ 葛西臨海公園内を一周できる  
『パークトレイン』

1日に最大10回運行しており、臨海公園内の8つの停留所を25分かけて一周します。子どもから大人まで公園内を探索しながら楽しむことができます。乗り物です。

03



▲▼ 中央園路を進んだ正面にある  
展望レストハウス『クリスタルビュー』

外観が全面ガラスでできおり、透明感が美しい建物です。展望スペースからは房総半島や公園内の景色を楽しむことができ、休憩しながら自然や海を堪能できます。おすすめのスポットです！



青空が反射するガラスの外観



▲▲ 今の時期は梅と  
サイゼンが咲いていました

葛西臨海公園内では季節ごとに花が咲き、四季折々で様々な姿を見せてくれます。春には桜、夏にはひまわり、秋にはキンモクセイなどが鮮やかに咲き誇ります。

05

外観はグレーで洗練された雰囲気中には宿泊からウェディングや会議まで行うことができるスペースがあります。部屋にしながら自然を満喫できる空間となっております。東京駅からのアクセスやテーマパークとも近く、利便性が高いのも特徴です。



▼▶ 園内に位置する『ホテルシーサイド江戸川』  
OTSのインハウス研修でも使用しています



06

葛西臨海水族園は今年で開園35年となる関東の中でも歴史ある水族園です。クロマグロの群泳を観察することができます。『大洋の航海者 マグロ』水槽や海鳥が水中を飛ぶように泳ぐ姿が見られる『海鳥の生態』エリア、また他の水族園ではあまり見ることができない太平洋や南極の生き物が展示してある『世界の海』エリアが見どころです。

葛西臨海水族園は世界で初めて、陸上水槽でのクロマグロの産卵に成功しています

『大洋の航海者 マグロ』水槽を泳ぐ『クロマグロ』

暖かな陽ざしに春を感じるこの頃、外を散策するのが楽しい季節になってきました。今月は散策にもぴったりの《葛西臨海公園》特集です。大観覧車だけではない！！見どころ満載の葛西臨海公園をご紹介します。



▲ 『世界の海』エリアの『ウィーディ シードラゴン』と『ビュージェットサウンドロックフィッシュ』

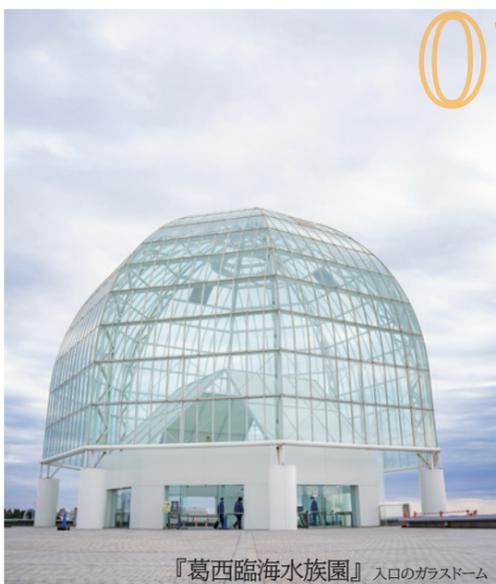


▶ 最後にショップでお土産にぬいぐるみはいかがでしょうか！



◀ 『東京の海』エリアの『アオウミガメ』

01



『葛西臨海水族園』入口のガラスドーム

『アクアシアター』は、ドーナツ状のパノラマ水槽内をクロマグロの群泳が泳ぐ迫力は想像を超えるものでした。生きていくために泳ぎ続けるクロマグロの生態を十分に観察できます。

『世界の海』エリアでは実際にスタッフの方が太平洋や南極海などから採集してきた珍しい生物を観察できます。同エリアでは、珍しい生物『ウィーディシードラゴン』というタツノオトシゴに近い仲間を見ることが出来ます。

このエリアの他にも葛西臨海水族園ならではの魅力的な生物がたくさんいたので、皆さんのお気に入りの生き物を見つけてみてはいかがでしょうか。

葛西臨海水族園は2028年にリニューアルオープンを予定しているようです。今しか見られない、また今後の葛西臨海水族園に足を運んでみてください。水中生物への魅力に感動すること間違いなしです！